

組立説明書

ディスプレイスタンド

DS-80

はじめに

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
お買い上げいただきました製品を正しくお使いしていただく為に、必ずはじめに
「組立説明書」をよくお読みになりましてからご使用いただきますようお願いいたします。
また、本製品は生産より出荷にいたるまで厳重に検査を行っておりますが、
万一、製品に破損または、ご使用に支障をきたす場合には、誠に恐縮ではございますが
P10に記載されています「コンタクトセンター」までお問い合わせください。


※「組立説明書」は保証書も兼ねておりますので、お読みになりました後も大切に保管してください。
※本製品と付属のねじ、及びオプション品は全てRoHS対応品です。


安全上のご注意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

警告



搭載質量以上のものを搭載しない

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



不安定な場所で使用しない

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



設置場所が決定したら、キャスターのストッパーを確実にかける

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



移動時はキャスターのストッパーを確実に解除する

キャスターの破損、本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



水平でない場所、段差があるなど不安定な場所での移動は行わない

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

警告



設置作業は必ず二人以上で行う

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



本製品にぶら下がる、揺らす、もたれかかる、乗るなどしない

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



ディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けない

ディスプレイの故障、破損、本製品の転倒、及び破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



ご使用前は、接続部及びねじ部に緩みが無いが再度確認する

ねじが緩んだままでのご使用は、本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



直射日光の当たる場所、及び高温多湿の場所で使用しない

変色や変形の原因となるだけでなく、搭載機器の故障、破損、本製品の転倒、及び破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



屋外で使用しない

変色や変形の原因となるだけでなく、搭載機器の故障、破損、本製品の転倒、及び破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



ねじは確実に締め付ける

ねじが緩んだままでのご使用は、本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



ディスプレイを搭載したままの移動は、見通しが悪くなるため必ず二人以上で行い、周囲を十分確認する

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



設置後は、接続部及びねじ部に緩みが無いが定期点検をする

緩んでいた場合は確実に締め付ける

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



修理が必要な場合は、直ちに使用をやめる

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。修理が必要な場合は、P9に記載されています「お客様ご相談窓口」まで連絡ください。

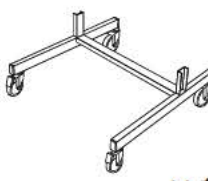




 **警告**

棚板にぶら下がったり、乗ったり、棚板の搭載質量以上の負荷をかけない
本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。








移動は引っ張らず、移動時保持位置を押して、ゆっくり移動する
本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

1 部品表

<p>①スタンドベース</p>  <p>× 1</p>	<p>②メインフレーム</p>  <p>× 1</p>	<p>③棚板</p>  <p>× 1</p>	<p>④ディスプレイ取付金具</p>  <p>× 2</p>	<p>⑤本体取付用ねじ (十字穴付なべ小ねじ座金組込)</p> <p>M4×10 ×1 M5×15 ×10 M6×15 ×2 予備(M5×15) ×1</p> 
--	--	---	---	---

⑥ディスプレイ取付用ねじ類

 六角ナット(M4、M5、M6、M8) 各6  十字穴付トラス小ねじ(M4×18、M5×20、M6×30、M8×25、M8×45) 各6	 平座金(呼び径5、呼び径8) 各6  ばね座金(呼び径5、呼び径8) 各6	 スペーサー(φ21×12 孔φ8) ×4
---	--	---



※ 組み立てる前に、部品が揃っているかを確認してください。万一、部品が不足している場合は、P101に記載されています「コンタクトセンター」までご連絡ください。

2 メインフレームの取り付け



※ 組み立てる場合は、必ず本書をよく読み、本書に従って組み立ててください。

図2-1

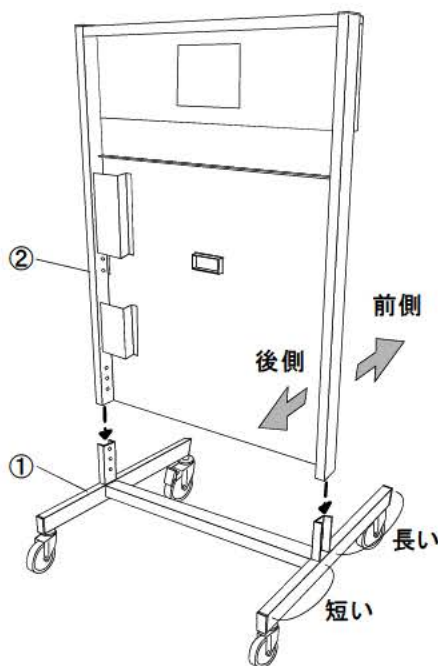
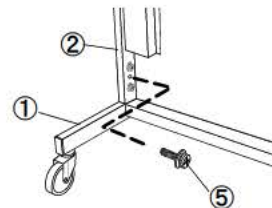


図2-2



キャスターをロックし図2-1のように、①スタンドベースに②メインフレームを差し込みます。

つぎに、図2-2のように、②メインフレームを⑤ねじ(M5×15、6本)で仮止めします(手締め)。その後、プラス(+)ドライバーを使用し締め付けてください。



※①スタンドベースは、脚が長いほうが前側になります。
※仮止めを行わないと、ねじが入らない恐れがあります。

3 棚板の取り付け

図3-1

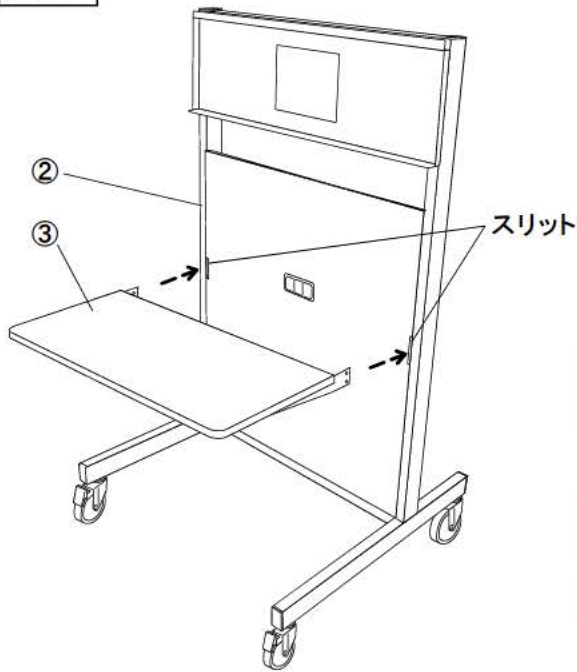
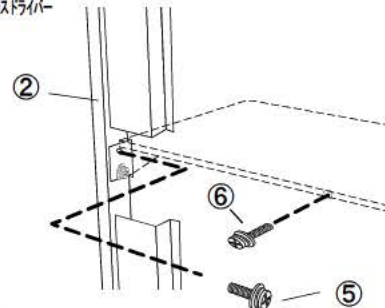


図3-2



まず図3-1のように、
③棚板を
②メインフレームのスリットに
差し込みます。

つぎに、図3-2のように、
③棚板を
②メインフレームの後側から
プラス(+)
ドライバーを使用して、
⑤ねじ(M5×15)でしっかりと取り付けます(4か所)。

つぎに、棚板を背面から、
プラス(+)
ドライバーを使用して、
⑥ねじ(M4×10)でしっかりと取り付けます(1か所)。

4 ディスプレイ取付金具の取り付け

図4-1

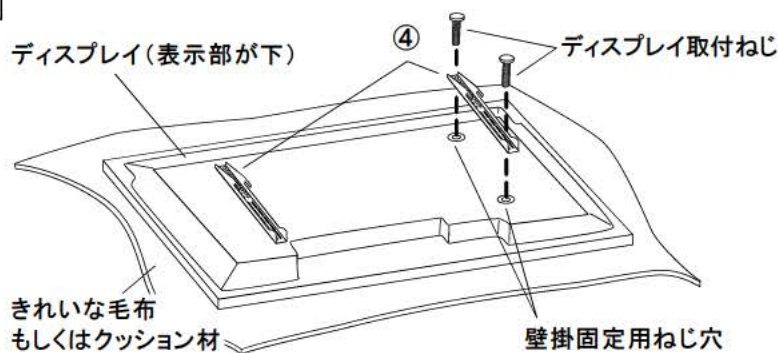
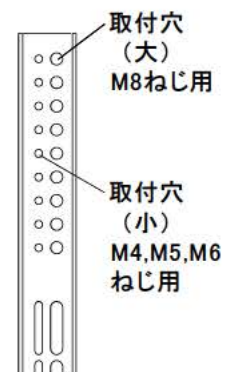


図4-2



まず図4-1のように、きれいな毛布やクッション材の上に、
ディスプレイの表示部を下にして置きます。
つぎに、④ディスプレイ取付金具をディスプレイ背面の壁掛固定用ネジ穴に合わせ、
適切な工具を使用して、ディスプレイ取付ねじでしっかりと取り付けます。

※図4-2のように、④ディスプレイ取付金具には大小2種類の固定穴があります。
ディスプレイの壁掛固定用ねじ穴サイズに合わせて選択してください。

5 ディスプレイの取り付け

△注意

- ディスプレイの取り付けは必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- ディスプレイ背面に壁掛固定用のねじ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書で取付位置等をご確認ください。
- ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
- ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますのでディスプレイ取扱説明書に従って取り外してください。

図5-1

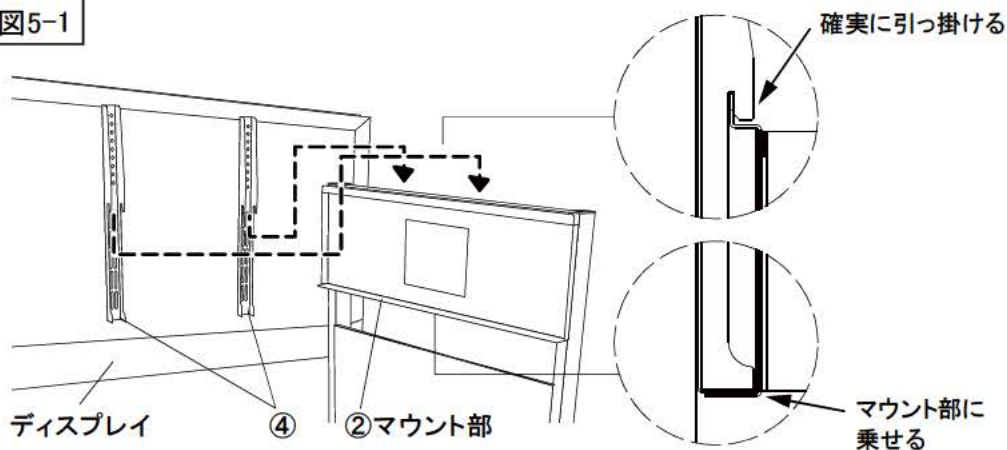
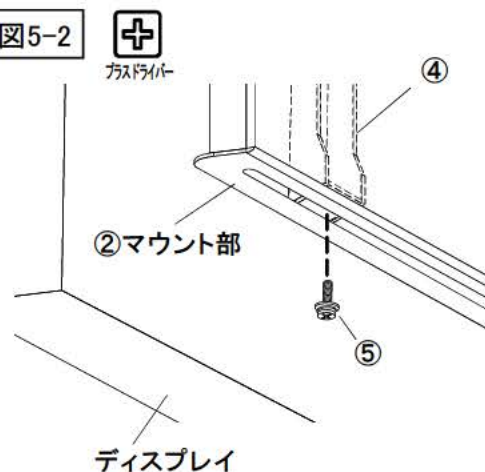


図5-2



まず図5-1のように、
 ④ディスプレイ取付金具を取り付けた
 ディスプレイを二人以上の作業で支え、
 ②メインフレームのマウント部に
 ④ディスプレイ取付金具を
 引っ掛けるようにして設置します。

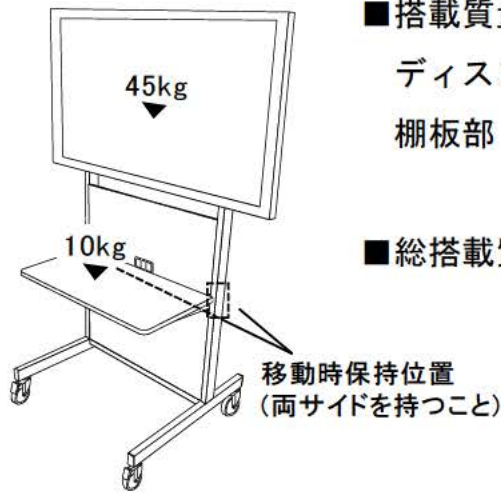
⚠ ※確実に引っ掛かっているかを必ずご確認ください。

つぎに図5-2のように、
 ②メインフレームのマウント部下側から、
 ④ディスプレイ取付金具を
 プラス(+)ドライバーを使用して、
 ⑤ねじ(M6×15)でしっかりと取り付けます(2か所)。

⚠ ※⑤ねじで固定する際は、危険ですので機器の下にもぐりこまないでください。

確実に引っ掛かっているかを必ずご確認ください。

6 完成



■搭載質量

ディスプレイスタンド取付部 : 45kg 以下
 棚板部 : 10kg 以下

■総搭載質量

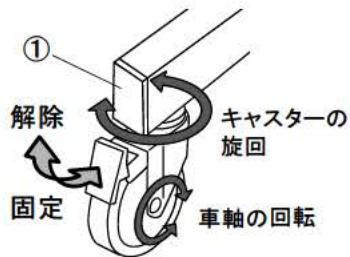
: 55kg 以下

⚠	※搭載質量以上のものを搭載すると、転倒し、機器の破損、怪我をする恐れがあります。搭載物の質量を確認のうえ搭載してください。
⚠	※移動は引っ張らず、移動時保持位置を押して、ゆっくりと移動してください。 ※不安定な場所での移動はしないでください。

※ 仕様及びデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

7 機能の説明

図7-1

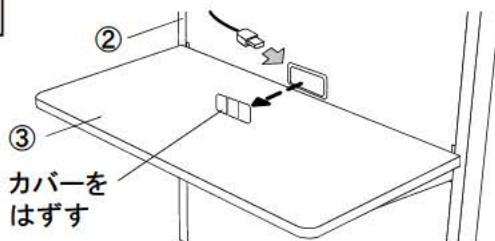


■キャスター

図7-1のように、
 ①スタンドベースのキャスターのストッパーを下に倒すと車輪の回転、キャスターの旋回が固定されます。

⚠	※設置場所が決定したらキャスターのストッパーをかけ、本製品が自走しないようにしてください。不意に動き出すと怪我の原因となることがあります。 ※移動時はキャスターのストッパーを解除してください。キャスターの破損だけではなく、本製品の転倒を招き、死亡または重症を負うおそれがあります。
---	---

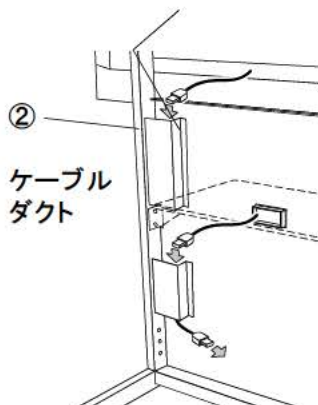
図7-2



■配線カバー

図7-2のように、
 ②メインフレームのカバーを外すと、前側から後側に配線ケーブルを通すことができます。

図7-3



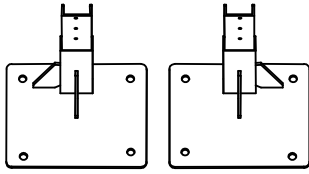
■ケーブルダクト

図7-3のように、
 ②メインフレーム後側にケーブルダクトがあります。

ディスプレイの電源ケーブルや棚板に設置した機器の配線等を通してご利用下さい。

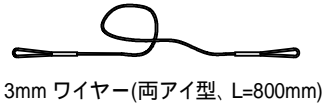
8 オプションの説明

床固定金具 (DS-01P)



材 質 : SPHC, STKR, SS400
 塗 装 色 : シルバー
 本 体 質 量 : 5kg
 アンカーボルト : M10

転倒防止ワイヤーセット (DS-02P)



3mm ワイヤー
 使 用 荷 重 : 1.1kN
 破 断 荷 重 : 6.5kN
 数 量 : 2
 材 質 : SUS



M8 アイナット

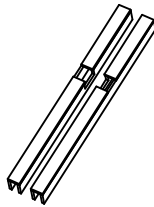
8 アイナット
 使 用 荷 重 : 784N
 数 量 : 2
 材 質 : SUS



呼び6 シャックル

呼び6 シャックル
 使 用 荷 重 : 3.2kN
 破 断 荷 重 : 15.9kN
 数 量 : 2
 材 質 : SUS

脚部保護カバー (DS-03P)



材 質 : EPDM系 ゴムスポンジ片面粘着付
 色 : グレー

9 ねじ締め付けトルクについて

本体取り付け用ねじ類
 (十字穴付なべ小ねじ座金組込)

ねじ	締め付けトルク
M4 × 10	1.4N・m
M5 × 15	2.0N・m
M6 × 15	3.0N・m

ディスプレイ取り付け用ねじ類
 (十字穴付トラス小ねじ)

ねじ	締め付けトルク
M4 × 18	1.0N・m
M5 × 20	1.8N・m
M6 × 30	2.8N・m
M8 × 25	7.9N・m
M8 × 45	7.9N・m

保証書

品名 ディスプレイスタンド

ご購入
年月日

取扱店
住所/TEL

保証期間

ご購入の日より

本体

1 年

1. 保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。

- (1) この保証書のご提示がない場合。
- (2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
- (3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
- (5) 火災や天災等による故障および損傷。

(6) 消耗品および付属品の交換の場合。

(7) スクリーン表面の汚れ・損傷に関する修理。

2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し上げます。

- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちにお買い上げ取扱店にお申し出ください。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。

Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記コンタクトセンターにお問い合わせください。

株式会社オーエス

コンタクトセンター

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL:0120-380-495 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日 9:00~18:00 ※土日祝日を除く)

E-mail: info@os-worldwide.com

※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。

TEL:03-3629-5211 FAX:03-3629-5214